

[とよはし市議会だよりアップ!]

▶ 02 - 03 [3月定例会の概要]

▶ 06 [審議結果一覧]

豊橋市のこんなことが  
決まりました

▶ 04 - 05 [予算の概要]

平成30年度豊橋市予算

「未来につなぐ  
まちづくり予算」

▶ 07 - 15 [一般質問]

▶ 16 [議会の活動]

▶ 17 [ご案内]

▶ 18 [特集]

とよはし市議会だより

UP! | アップ |

みんなの“?”を、みんなの“!”に

特  
集

守れば、守られる

豊橋の交通安全〈傾向と対策〉

▼18ページ



5 | 1  
May 2018  
No.313

写真撮影:豊橋工業高校 写真部

# 平成30年3月定例会の概要



予算特別委員会の様子

## ◆ 3月定例会 議案審議 ◆

会期 30日間 2月27日～3月28日

# 豊橋市の こんなことが決まりました

3月定例会の議案は

市長提出議案…49件

議員提出議案…5件

合計54件

今号では  
この中から  
5つを  
Pick up!

議案の内容、審議結果については  
6Pの一覧をご覧ください。

## コミュニケーション手段の利用を促進します

### ●議案

豊橋市障害者のコミュニケーション手段の利用促進に関する条例

### ●概要

障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に  
関し基本理念を定め、市の責務等を明らかにするとともに、  
障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進  
に関する施策を総合的かつ計画的に推進するものです。

## 空き家の適切な管理・活用を推進します

### ●議案

豊橋市空家等の適切な管理及び活用に関する条例

### ●概要

安全で安心な地域社会の実現に寄与するため、空き家等の所有者等および市の責務並びに市民等の役割のほか、  
空き家等の発生の予防、適切な管理および活用に係る事項について条例で定めるものです。



公共施設の使用料等が改定されます

●議案

公の施設の使用料等の改定に関する条例

●概要

使用料等については、おおむね5年を目途に見直しを実施しており、施設の老朽化や社会情勢の変化に対応するとともに、受益者負担の状況を踏まえ改定を行うものです。

施行日は平成30年6月1日です。

※一部施設では平成31年4月1日から改定になります。

1 統一的な見直し

施設利用者とそれ以外の者との負担の適正化を図るとともに、将来の維持管理・更新に係る世代間の負担の公平性を担保します。

あわせて、平日利用の誘導および施設利用の向上を図るため、新たに土日・休日の使用料等を設けます。

2 個別の見直し

使用料等の新設・廃止および施設運営を見直すことにより、収入の確保・コスト縮減を図ります。

1 統一的な見直し(例)

項 目		改定内容(例)
施設使用料等	文化	公会堂(利用料金) 大ホール(全日) 平日 36,470円 → 41,000円 土日・休日(新設) 54,680円
	スポーツ	豊橋市民球場(利用料金) アマチュア野球(全日) 平日 21,770円 → (据置) 土日・休日(新設) 32,650円
	福祉	総合福祉センター 会議室(全日)2,630円 → 3,930円
	教育	青少年センター 体育室(全日)3,420円 → 5,120円
	コミュニティ	地区市民館 和室(豊城・全日)2,600円 → 3,900円
観覧料	美術博物館 企画展観覧料(大人・個人)上限 1,000円 → 1,500円	

2 個別の見直し(例)

・使用料等の新設

項 目	改定内容(例)	
設備利用料金	勤労者会館 ピアノ(全日)	3,080円
貸室使用料	総合福祉センター 和室(全日)	4,600円
	牟呂地域福祉センター 会議室(全日)	2,730円

※牟呂地域福祉センターについては、あわせて閉館時間を17:00に見直します。

自転車等駐車場の利用時間が変わります

●議案

豊橋市自転車等駐車施設条例の一部を改正する条例

●概要

自転車等駐車施設の利用時間を変更するため、現行条例の一部を改正するものです。

施行日は平成30年4月1日です。



区 分	車両を入出場させることができる時間	料金を無料とする時間	
		入場時間	出場時間
豊橋駅東口 (駅前地下エリア)	午前5時15分から 午前1時30分まで	午後10時	翌日の 午前1時30分
豊橋駅西口	午前5時15分から 午前1時30分まで	午後10時	翌日の 午前1時30分
二川駅南口 (西エリア(自動車以外))	午前5時30分から 午前0時15分まで	午後8時	翌日の 午前0時15分

国民健康保険税の見直しが行われます

●議案

豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

●概要

国民健康保険財政の健全な運営および国民健康保険税の負担の適正化を図るため、現行条例の一部を改正するものです。

施行日は平成30年4月1日です。



## 平成30年度予算の概要

### 新年度予算を議会がチェック!!

平成30年度の予算案が市議会に提出され、審議が行われました。今回は予算が成立するまでの流れをご説明します。



### 平成30年度の予算規模

会計	予算額	伸率
一般会計	1,312億1千万円	7.2% (△1.4%)
特別会計	613億7千4百万円	△29.5% (△0.2%)
企業会計	602億3千7百万円	1.2% (△4.9%)
計	2,528億2千1百万円	△6.0% (△1.8%)

表中、( )は前年度伸率を示す

#### 一般会計

介護保険者統合による東三河広域連合への介護保険事業負担金の増、道の駅整備事業や小・中学校校舎等長寿命化改良事業の増などにより、前年度当初予算対比7.2%の増になっています。

#### 特別会計

競輪事業におけるジャパンカップ隔年開催の影響による増があるものの、国民健康保険事業の広域化や介護保険特別会計の廃止などの影響により、前年度当初予算対比29.5%の減になっています。

#### 企業会計

病院事業における手術センター棟整備事業などにより、企業会計全体では前年度当初予算対比1.2%の増となっています。

## 重点的に推進する取り組み



### こどもの笑顔 つなぐ未来 豊橋型子育て支援の取り組み

- 産婦健康診査と産後ケア事業の開始により産婦への支援を充実させます
- 子どもの成長に合わせたさまざまな情報を提供するチャイルドサポートプランを開始します
- 経済的な困難を抱える子どもの未来を応援するため、子どもの貧困対策を推進します
- 保育業務の多忙化や保育士不足を解消するため、新たな取り組みを推進します



### 未来に羽ばたく子ども たちの学習環境を充実 させる取り組み

- 合同授業やスポーツトレーナーの派遣により、質の高い教育の提供や、子どもの基礎体力の向上を図ります
- グローバル社会やICT化に対応した教育を推進し、これからの社会を生き抜く子どもを育てます
- 木のぬくもりを感じられる高根小学校の新校舎が完成します。老朽化が進む小中学校の校舎等も順次リニューアルします
- 外国人生徒初期支援校の新設や、とよはしほっとプラザの増設により、子どもたちへの支援を充実します



### 若者の定住促進と 地域産業の振興に向けた 取り組み

- 経営の法人化や先端技術導入、ほ場整備などにより未来志向で生産性の高い農業を推進します
  1. 農業経営の基盤強化と人材の確保
  2. 農業生産を支える基盤の充実
  3. 地域が一体となった発信力の強化
- 就職を希望する若者と豊橋の魅力ある企業をつなぎます
  1. 若者を呼び込むための奨学金返還支援事業
  2. 中小企業採用戦略支援事業
  3. “まじカフェ”の開催



### 女性が輝くまちづくり に向けた取り組み

- 働く意欲のある女性と、女性を支える企業を応援します
  1. 女性再就職支援事業の内容拡充
  2. 女性雇用環境整備補助金の整備対象拡充
  3. 女性スキルアップ支援補助金
- 豊橋の魅力を発信し、意欲ある女性を豊橋に呼び込みます
  1. 女性を対象にした移住体験ツアーの開催
  2. 市民を題材にした動画による魅力発信
  3. 豊橋ライフスタイルブック「クラストコ」の発行

予算を **知るなら**  
予算の **見どころ**

上記事業の詳細や、それ以外の重点事業については「平成30年度豊橋市予算の見どころ」をご確認ください。  
市のホームページや市役所じょうほうひろば等で閲覧できます。

予算の見どころ



# 平成30年3月定例会 審議結果

○=賛成 ×=反対

件名	議決結果	会派名 ( )内は所属議員数						
		自由民主党(21)	公明党(5)	まちなフォーラム(4)	日本共産党(3)	紘基会(1)	豊橋だいき会(1)	無所属(1)
予算	可決	○	○	○	×	×	×	○
予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
予算	可決	○	○	○	×	○	○	○
補正予算	可決	○	○	○	×	○	○	○
補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
条例	可決	○	○	○	×	○	○	○
その他	可決	○	○	○	○	○	○	○
その他	同意	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	可決	○	○	○	○	○	○	○
陳情	自治体病院の経営の安定化を図るため「控除対象外消費税の解消を求める意見書」の提出を求める陳情 豊橋市に「手話言語条例」の制定を求める陳情 豊橋市受動喫煙防止条例(仮称)に関する陳情 豊橋市受動喫煙防止条例(仮称)に関する陳情 豊橋市受動喫煙防止条例(仮称)に関する陳情 豊橋市受動喫煙防止条例(仮称)に関する陳情 受動喫煙防止対策における小規模飲食店の事業継続に必要な措置を求める陳情 豊橋市に子ども条例の制定を願う市民版条例(改訂案)を付して行う3度目の陳情 当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定。							

市政の課題は？

# 一般質問

(3月定例会では4人の代表質問、11人の一般質問が行われました。)



## 一般質問とは？

一般質問とは、市民生活に関わる大切な内容について、市議会議員が市長などに対して、疑問を問いただし、所信の表明を求めるものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

## 代表質問って？

一般質問の一つで、所属議員が3人以上いる会派の議員が、各会派を代表して質問するものです。市長の当選直後の定例会や、次年度の予算等を議決する3月定例会など、市政について問う節目に行われます。

そのため、具体的な施策や課題について質問する通常の一般質問よりも、代表質問の内容は、市政の在り方や市長の目指す方針といった内容となることが多いです。



## 一般質問の様子をスマホで見よう！

議員の一般質問の様子をスマートフォンでも閲覧できるようになりました。

一般質問(8P~15P)に掲載されている各議員のQRコードからアクセスしてください。



よ、既に愛知  
トップ支  
ション・あい



〇〇〇〇豊橋市議団  
〇〇〇〇議員



動画で  
チェック!!



一般質問(代表質問)

本市の新年度  
予算(案)について



自由民主党豊橋市議団  
古関充宏 議員

動画で  
チェック!!

**問** 加速する人口減少、とりわけ生産年齢人口の減少が本市の歳入減収をもたらすと考えるが、本市の財政への影響と、今後の人口減少時代に、いかに歳入を確保するかについて聞きたい。

**答** 人口減少の本市財政への影響について、歳入面では、個人市民税、法人市民税などの減収が生じ、地方交付税や地方消費税交付金など、人口に応じて算定基礎や配分が変動する歳入科目の減少も考えられます。

一方、歳出では人口の減少に伴い歳出額が減少する分野もありますが、少子高齢化の進行等による社会保障費や過去に整備を行っていたインフラ等の維持管理、更新経費など、当面増加が続きと思われる経費もあります。歳入額が減少する一方、歳出額の抑制は比較的難しく、人口減少は財政状況を悪化させる要因の一つと考えています。  
いかに歳入を確保していくか

については、安定した税収が見込まれる企業誘致や地元企業の育成のため、新年度の国の税制改正における特例措置についても、償却資産にかかる固定資産税を3年間全額免除するなど、これまで以上にスピード感を持って取り組みます。また、定住人口の増加を促進するため、子育て支援や教育の充実を図るとともに、若者に安心して働き住んでもらえるよう、雇用・就業の環境づくりを強く推し進めます。さらに、国県補助金の積極的な獲得、ネーミングライツや企業とのタイアップといった公民連携による新たな財源確保の取り組みなどを更に進めることで、将来にわたって安定的な収入確保に努めることが必要と考えています。

**その他の質問項目**  
・本市の人口減少の下でのまちづくり、ひとつの今後の取り組みについて  
・本市における人口減少に対応した学校の在り方について

持続可能な開発目標  
SDGsについて



公明党豊橋市議団  
沢田都史子 議員

動画で  
チェック!!

**問** SDGs(エスディージーズ)とは、2030年までに「誰一人取り残さない持続可能な社会の実現」を目指し、2015年9月の国連サミットにおいて採択された、貧困や気候変動など17項目から成る国際目標である。このSDGsを市政の基本理念としていく考えについて聞きたい。

**答** SDGsが掲げる目標には、「全ての人に健康と福祉を」「質の高い教育をみんなに」など、地方自治の根幹を成す住民福祉の増進や地方創生に資するもののほか、「海の豊かさを守ろう」といった地球規模での環境変化に対応するものなど、本市が進める政策と同じ方向性を示すものが数多く含まれるとともに、SDGsの不変の理念は、国際社会の一員たる基礎自治体としても積極的に共有すべきものであると考えています。

本市では、2013年からインドネシア共和国ソク市に技術職員を派遣し、安全で安価な飲

料水を届けようと、水道技術の国際支援を行っています。この取り組みは、まさにSDGsの理念に合致するものであり、こうした取り組みを進めることは、本市が有する高い技術力が国際社会に認められるだけでなく、技術職員の自信と誇りにつながり、フィードバックされることで本市の技術力も一層向上し、浄水事業の持続的発展、さらには地方創生の深化にもつながっていくものと考えています。

このように、SDGsの推進は、世界と同じベクトルを持った市政運営と施策の妥当性を担保し、SDGsの視点に立った未来への投資は、地域を取り巻く広範な課題解決にもつながり、必ずや本市の持続可能なまちづくりの実現に寄与していくものと考えています。

**その他の質問項目**  
・本市における新年度予算の考え方について  
・本市の防災対策の強化について



## 地域活性化に繋がる 人材確保策について



まちフォーラム  
 廣田 勉 議員

動画で  
 チェック!!

**問** 本市においてもグローバル企業や複数の大学を抱える中、国際化の進展に伴い、外国人技術者や講師、海外に駐在する日本人など優秀な人材を本市に呼び寄せ、確保することが企業の発展につながり、地域の活性化にもつながると考えるが、優秀な人材を確保するための方策について聞きたい。

**答** 国際的な競争の最中にある企業にとって、専門的な知識や技術を持つ優れた人材の確保は経営上の重要な課題であり、欠かせない人材の獲得や定着に大変な努力をされています。

その中で大きな問題は、外国人従業員が家族と一緒に暮らしたくても、近くに外国人児童生徒のための、いわゆるインターナショナルスクールのような教育機関がないことなど、その環境が本市に整っておらず、やむなく単身赴任になってしまいうことであり、これは企業の雇用問題ではなく、国際化の中で地域が一体と

なっており、取り組むべきまちづくりの大きな課題と認識しています。

そのため、関係機関や経済界とともに知恵を出し合い、また必要に応じ、国や県に協力を求めながら対応を図るとともに、例えばインターナショナルスクールであるなら、どのような形があり得るかなどの可能性を探りたいと考えています。

外国人にとって住みよいまちは、優れた人材の家族ぐるみの居住を促すだけでなく、まちの新たな魅力となり、日本人の定住・移住にも効果がありますので、雇用はもとより教育、医療、福祉なども含む今後のまちづくり全体の中で国の内外から優秀な人材を確保するという視点も持ちながら取り組みを進めたいと考えています。

### その他の質問項目

- ・新年度予算編成について
- ・本市が目指す公共交通の在り方について

## フエニックスと Bリーグの認識について



日本共産党豊橋市議団  
 斎藤 啓 議員

動画で  
 チェック!!

**問** Bリーグと(株)フエニックスの市の位置付けについて、市民からは「支えていこう」というような機運が生まれていると言えないと思う。また、5千人規模のアリーナ建設を、喫緊の課題として市が整備しなくてはならないのは、踏み込みすぎではないかと思うが、これらの認識について聞きたい。

**答** Bリーグの基本理念は地域に根ざしたクラブづくりであり、傘下の三遠ネオフエニックスは、前身の浜松・東三河フエニックス時代から地域に根ざした社会貢献を行うなど、Bリーグの理念を実践するチームであり、この地域唯一のプロスポーツチームという位置付けです。また、地域との関わりを持つていく、スポーツを生かしたまちづくりに大きな力になってもらえるものと位置付けています。

フエニックスが行う地域貢献活動や行政との協働事業も拡大しており、認知度は向上してい

ますが、まだまだ十分ではないと認識しています。市民がフエニックスを「わがまちのチーム」としてしっかりと認知し、応援していただきながら、機運が更に高まるように、フエニックスの活動を支援していきたいと考えています。

また、新アリーナについては、総合体育館の老朽化、利用状況の過密化等の課題を解消すること、さらには中心市街地への設置や利用を多目的とし、多くの来街者を呼び込み、地域活性化の新たな起爆剤となることを期待して、まちづくりに必要な施設として検討しています。

### その他の質問項目

- ・市民生活と新年度予算の対応について
- ・ユニチカ跡地問題について
- ・学校教育をめぐる諸課題について

一般質問

性犯罪・性暴力被害者への  
支援について



日本共産党豊橋市議団  
中西光江 議員

動画で  
チェック!!



**問** 性犯罪の被害者は、羞恥心や恐怖心から被害の届け出をためらう場合が多く、被害と加害が潜在化する特徴があり、相談しやすい体制など被害者支援が必要と考える。そこで、本市が実施している女性相談窓口における性被害者支援の現状と対応および支援センター設置への今後の方向性について聞きたい。

**答** 女性相談窓口における性被害者支援の現状と対応については、女性自立支援の一つとして、さまざまな悩みを抱える女性に対し、相談者の心の不安を取り除き、心安らかに暮らすことができよう、女性相談員が解決の糸口を一緒に考える電話相談と面接相談を行っています。相談員は常に相談者の気持ちに寄り添い、アドバイスを行う一方、関係機関や関係部署へつなげることを行っています。

これまでの実績として、性被害者からの相談はありませんが、そ

のような相談があった場合には、まずは警察に連絡することをお勧めするとともに、医療機関の紹介や性犯罪・性暴力被害者のための支援を行うワンストップ支援センターなどにつなげていくこととしています。

愛知県では、既に愛知県警察が一宮市にワンストップ支援センター「ハートフルステーション・あいち」を設置しており、警察と医師、支援員が連携し、支援をしています。

ハートフルステーション・あいちの役割として、地域の身近な病院を紹介し、相談につなげることも行っていることから、本市としても、県からの情報を共有するとともに、支援につながるよう、相談業務の中で関係機関としっかり連携していきたいと考えています。

その他の質問項目

・豊橋市の幼児教育・保育について

災害発生時の  
受援体制について



自由民主党豊橋市議団  
伊藤篤哉 議員

動画で  
チェック!!



**問** 大規模災害が発生した場合、他の地方公共団体や民間企業、ボランティアなどの応援を最大限活用する必要があり、受援計画の策定が必要と考えるが、どのように考えているか。また、要請を待たずに被災地へ物資を緊急輸送するプッシュ型の支援に関する受援体制の課題について聞きたい。

**答** 国は、地方への応援について定めた「南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画」を策定しており、愛知県はこれを踏まえて、国の応援を受ける体制を確保するため、平成28年3月に広域受援計画を策定しています。本市においても、これらの計画と整合性を図りつつ、実効性のある受援体制を整え、さまざまな応援を円滑に受け取ることができるよう、早急に受援計画を策定する必要があると考え、次年度中での策定を予定しています。

国のプッシュ型支援については、

広域物資輸送拠点に支援物資を輸送し、そこから愛知県が地域内輸送拠点へ輸送することになっています。本市では、いずれの拠点も豊橋市総合体育館になっていますが、ここは津波浸水想定区域内であるため、物資輸送に支障が出ることも考えられます。そこで、代わりの場所も想定しておく必要があることから、愛知県災害物流円滑化検討会および東三河地域防災協議会において現在検討を行っています。また、プッシュ型支援で届けられた物資を滞りなく避難所に届けることが課題になるため、受け入れ・搬送を行う市の担当部署、協定事業者による連携した訓練、手順についての検証が必要であると考えています。

その他の質問項目

・変化する中心市街地に対する「まちづくり」への認識と対応について  
・シティプロモーションの今後の展開について

## 豊橋市不動産取得 処分審査会について

**問** 他市の不動産取得処分審査会は、有識者が参加し、会議録も作成され、土地価格も公表されている。本市では、市職員のみで構成され、有識者の参加もなく、土地価格は非公開で会議録も残していないが、住民への説明責任が果たせるのか、会議録が作成されなかった法的根拠も踏まえた理由を聞きたい。

**答** 会議録の作成については、本市の附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱で、法律や条例に基づいて設置する附属機関や有識者等の意見を聴取するための懇談会などについては、審議経過等が明確になるよう会議録等を作成することとしています。

しかしながら、不動産取得処分審査会は、法律や条例で定めのない内部委員による組織で、この要綱の規定には該当しないことから、会議録は作成していません。



紘基会  
寺本泰之 議員



動画で  
チェック!!



### その他の質問項目

- ・豊橋市バス運行対策費補助金交付について
- ・現在市内在住の70歳以上の住民に支給されている電車・バス共用福祉回数乗車券、タクシー料金助成乗車券の交付について

## 子どもの自立を促す 学校教育について

**問** 子どもが自分の経験や知識から考え、判断し、対応することができなくなっているのではないかと危惧する中で、重要なのは「生きる力」と自立、自己決定力を身に付けることだと考えるが、学校における子どもの自立を指した取り組みについての考えを聞きたい。

**答** 子どもたちに「生きる力」を育むことが学校教育であり、学びの方法論としての「問題解決的な学習」が「生きる力」の育成につながり、「自ら考え、判断し、行動する」ことのできる子どもの育ちになると確信しています。

子どもたちは学校の中だけでなく、社会とも関わりながら生活しているため、意図的に学びの場を地域に広げ、社会参画を推進していくことが「社会的自立」の観点からも重要です。

小学校では、地域に出掛けていく活動を取り入れ、多くの人や環境と触れ合い、地域への愛

着を育むようにしています。

中学校では、社会に出て働くという視点を取り入れ、自分の生き方について考えられるようにしています。

一方、本市の進める「地域ぐるみの教育システム」では、校区の防災訓練や地域清掃への参加、伝統的な地域の祭りでの和太鼓演奏や踊りの披露など、地域と学校の双方の関わりを重視した活動を推進しています。

地域とのこうした連携が、地域を愛し、やがては社会のために貢献したいという気持ちをも育んでいくものと考えています。

今後問題解決的な学習を中核に据え、目まぐるしく変化する社会に出ても、生き抜くことができる自立した子どもの育成に努めていきます。



まちフォーラム  
星野隆輝 議員



動画で  
チェック!!

### その他の質問項目

- ・豊橋市の子どもの育ち支援における施策の課題について

一般質問

本市の地域防災力向上の  
取組みについて



無所属  
川原元則 議員

動画で  
チェック!!



**問** 防災リーダー養成講座の受講に対する取り組みと現状、地域間の防災リーダーをつなぐ意見交換ができる場の必要性、および中学生を取り込んだ防災対応力の強化について聞きたい。

**答** 防災リーダー養成講座の受講生募集は、校区防災会連絡協議会長に推薦を依頼しており、防災リーダーが配置されていない町への働き掛けや、女性の受講に対する配慮もお願いしています。また、防災活動に意欲的に取り組む人材の育成を目的に設けた一般公募枠では、広報とよはしへの掲載とともに、市内の大学や高校にも呼び掛けを行い、防災・減災対策に意識の高い若者の受講を促しています。

現状では、女性125名を含む814名の防災リーダーを養成し、51校区全てに防災リーダーが配置されていますが、町としては、全419町のうち、119町に防災リーダーがない状況です。

防災リーダーをつなぐ意見交換ができる場としては、フォローアップ講座の継続とともに、今後は、更に各校区や町の防災リーダーが連携・協力できるよう組織化していくことも有効な手法であると考えています。

災害が発生した場合、中学生は地域における防災の担い手となり、地域の防災力向上につながる重要な存在であると考えています。そこで、中学生を対象としている出前講座の中で、防災リーダーの活動を紹介することや、中学生の災害時の活動事例を取り入れるなど、災害時に率先して行動する意識を醸成していくとともに、校区などが実施する防災訓練への積極的な参加を呼び掛け、防災への意識を高めていくと考えています。

その他の質問項目

- ・本市小中学校の学校教育現場の諸課題について
- ・本市における各施設・案内等での多言語表記の取り組みについて

4月からの国保  
都道府県単位化について



日本共産党豊橋市議団  
鈴木みさ子 議員

動画で  
チェック!!



**問** 国民健康保険の都道府県化において、本市に示された県への納付金と標準保険料率によると、本市は保険税額が引き下げになるが、各自自治体で大きなばらつきがある。愛知県国保運営方針では、統一化していく方向性が示されているが、将来的には上がるのか。また、収納対策の取り組みについて聞きたい。

**答** 今回の広域化に当たり、国が作成した「国民健康保険における納付金及び標準保険料率の算定方法についてのガイドライン」では、将来的な保険料水準の統一を目指し、都道府県の各地域で提供される医療サービスの均質化や医療費適正化の取り組み等を進めることが求められるとしています。それを受け愛知県は、ガイドラインに基づき、県内各市町村の意見を踏まえた上で、「運営方針」において、将来的な保険料水準の平準化に向け、医療サービスの均質化や医療費適正化などの取り組みを進めていくが、県が

示す市町村ごとの標準保険料率については、当分の間、現在の医療費水準を反映する設定を原則とする、としています。本市では、保険料水準の平準化・統一には提供される医療サービスの状況や医療費適正化の取り組み等が前提と考え、県の運営方針に沿って、他市町村とも歩調を合わせ対応したいと考えています。

収納率向上の取り組みについては、広域化後においても長期滞納者に対しては財産調査を行い、納税資力のある場合には滞納処分による徴収を実施し、納税資力がないなど、法律の要件に当てはまる場合には、滞納処分の執行停止をするなど、被保険者の状況を踏まえ、法令に基づき適正な収納対策に引き続き努めたいと考えています。

その他の質問項目

- ・4月からの介護保険事業の東三河広域連合への移行に関する諸課題について
- ・「ユニチカ跡地問題」について

## 行政経営戦略策定の 在り方について

**問** 平成28年度決算から作成された純資産変動計算書によれば一般会計等の純資産が4100億円から約100億円も減少し、先人が長年積み上げてきた純資産が1年間で2.5%も減少してしまった。持続的な行政経営を可能とするための、財政分析と行政経営戦略策定の体制などについて聞きたい。

**答** 財務諸表における純資産額の減少は、現金の支出を伴わない減価償却費なども含む1年間の行政コストに対し、税金などその年の財源が不足していたことを示しています。

現在、財務諸表は本市以外に、中核市5市、県内5市がホームページで公表していますが、ほかの中核市と比較して、本市の純資産比率は高い水準にある一方、純資産の減少額は他の中核市と比べて大きい状況でした。

今後は、他都市との比較、経年の比較などについて、専門家の意見も聞きながら財務分析を



自由民主党豊橋市議員  
豊田一雄 議員



動画で  
チェック!!

行い、本市の課題・問題点を明らかにする取り組みを進めていきたいと考えています。

純資産については、将来世代に利用可能な資源であり、非常に重要なものと認識していますので、その確保を図っていくことが基本的な考え方です。

純資産を減らさないための方策としては、コストの縮減ということになります。一方で、現世代市民へサービスを提供するということも一定必要であり、双方のバランスをしっかりと考えていかなければなりません。

その具体的な方策を検討するには、財務諸表による分析をしつかり行いたいと思います。その分析結果を踏まえて、予算編成や適正な資産管理などにしっかりと活用したいと思えます。

### その他の質問項目

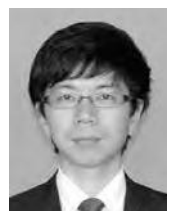
・ユネスコスクール豊橋大会の成果と今後のユネスコスクール活動の在り方について

## インフルエンザ対策について

**問** 豊橋市では、今シーズン、高い値でインフルエンザが流行し、学級閉鎖等も多かった。学級閉鎖となれば、感染していない子どもも学校を休むことになる。県内8自治体では予防接種の助成を高齢者だけでなく、独自に小中学生などにも行っているが、予防接種の助成対象の拡大について聞きたい。

**答** 子どもに対するインフルエンザ予防接種は、過去には流行を阻止する対策として集団接種が実施されてきましたが、公衆衛生審議会において、社会全体の流行を阻止するデータは十分ないと判断され、平成6年に予防接種法の改正により、定期予防接種から除かれました。以来、再び集団接種すべきである旨の新たな知見が得られていない状況において、感染症対策としての予防接種を実施することは、現時点では難しいと考えています。

しかし、一部の市町村におい



豊橋だいき会  
長坂尚登 議員



動画で  
チェック!!

て、子どもに対する予防接種費用の助成を実施している事例もありますので、まずは他市の事例について勉強していきたいと考えています。



### その他の質問項目

・「豊橋市特別職報酬等審議会」建議書について  
 ・「明日豊橋駅で無差別殺人を起こします」という平成30年1月18日のインターネットの書き込みについて  
 ・Bリーグ・三遠ネオフェニックス・新アリーナについて  
 ・副市長について  
 ・ユニチカ跡地に関する経緯・見解 今後と、佐原市長の市政運営の在り方責任について

一般質問

事故防止など農業者の  
安全対策について



公明党豊橋市議団  
鈴木義則 議員

動画で  
チェック!!

**問** 農作業事故防止など農業者の安全対策について。また、農業機械の総点検や安全対策事例の発信について聞きたい。

**答** 農作業従事時の事故により市内で救急搬送された件数は、平成28年度が9件、今年度は現時点で11件と、およそ2年で20件となっています。

内訳を見ると、農業用機械の操作時によるものが15件と多く、そのほか高所からの落下などが5件となっています。

年齢別では、高齢者の割合が高めですが、押しなべて全ての年齢層でリスクがあり、中には重篤な事案もあることから、安全で安定した営農を確保するためには、幅広い層の農業者に対し、機械操作など農作業時における事故防止の啓発が重要だと考えています。そのため、春と秋の農業安全確認運動期間に合わせ、JAをはじめ農業関係機関が集まる会議において、熱中症対策なども含めた事故防止啓発チラシ

や農作業安全チェックシートの配布など注意喚起を一層促すとともに、農場巡回時の啓発活動を継続的に行い、着実な浸透に努めることで、農業者全体の安全意识の更なる向上に努めたいと考えています。

農業機械の総点検や安全対策事例の発信ですが、高齢農業者の農作業事故は農業機械の整備不良や安全装置不備などの物理的要因のほか、長年の習慣による危険チェックの見逃しや加齢に伴う反応の遅れなどの人的要因も多いと考えます。こうしたリスクを小さくするには、高齢農業者本人だけでなく、家族や周囲の安全管理意識の向上が大切です。また、国では新たに高齢者所有の農業機械の総点検などの安全体制の強化策を実施するとしているので、効果的な情報発信、周知について勉強していきます。

その他の質問項目

・本市の認知症対策の成果と課題について

消防行政諸課題への  
取り組みについて



自由民主党豊橋市議団  
向坂秀之 議員

動画で  
チェック!!

**問** 平成29年版消防白書によると、住宅火災による死者のうち、約7割が高齢者であることがわかるが、本市の火災予防対策および住宅用火災警報器の設置促進の取り組みについて聞きたい。

**答** 火災予防対策については、各校区女性防火クラブと自治会、民生委員による防火訪問、老人クラブへの防火教室等のあらゆる機会を通じて、高齢者を含め火災予防の意識の高揚を図っています。

まずは、出火防止を図ることが重要ですので、寝たばこはしない、ストーブのそばに燃えやすいものは置かない、コンロから離れるときは必ず火を消すなど、日常での防火の意識付けや住宅用火災警報器、住宅用消火器の設置、防火用品の使用など、さまざまな出火防止対策の指導に取り組んでいます。

また、火災が一旦発生すると、近隣への延焼拡大も予想されるため、高齢者に限らず、幅広く

住民に火災予防啓発を行い、校区、まちの防火防災訓練の際には、近隣で初期消火活動や避難を助け合って実践できるよう、地域ぐるみの火災予防対策の強化にも努めています。

住宅用火災警報器の設置促進の取り組みについては、就寝時間帯に多く発生する逃げ遅れによる死者を減らすため、寝室への設置を進めていくことが重要であり、さらに積極的な広報を実施し、市民の理解を深めていきたいと考えています。



住宅用火災警報器

## プロポーザル方式等の 公開審査について

**問** 委託契約において市民参加を高めるなどの観点から、本市でも一定の制限の下、審査の過程を公開していくべきと考えるが、原則非公開と聞いている。

**答** 豊橋市プロポーザル方式実施ガイドラインに基づき、提案等を総合的に評価するため、外部委員を含めた評価委員会を設置し、案件の専門性、利用者、市民ニーズの把握などの視点に立つて審査をしています。

評価委員会の審査の公開については、透明性を高める効果がある一方、提案者のノウハウが公開されることや、審査経過が公開される場合に評価委員の自由かつたつな意見が阻害されるというような可能性も危惧されることから、審査内容などについて原則非公開としています。



自由民主党豊橋市議団  
尾崎雅輝 議員



動画で  
チェック!!

しかし、プロポーザル方式の実施に当たり、事業に対する明確な目的や期待する効果を勘案する中で、受託者を特定していく過程を公開すべき案件かどうかを見極める必要があり、評価委員会で認められる場合は公開できることとしています。これら審査過程の一部公開のメリットについては、話題性など市民の関心が高まる効果が期待できるといふことは承知しています。

今後についても、プレゼンテーションの公開、評価委員名の公表、評価基準の公表、審査委員会の公開、選定結果の公表などについては、事業ごとに総合的に判断する必要があると考えています。

### その他の質問項目

- ・桜を活かしたまちづくりについて
- ・自転車の安全安心な利用促進について

## 傍聴のお知らせ

### 議会の傍聴に行こう!!

会議は誰でも傍聴可能です。  
ぜひ傍聴にお越しください!!



傍聴受付で傍聴受付票に記入



まずは豊橋市役所までお越しください



本会議をお楽しみください

会議中は  
静かに傍聴  
しましょう!



東館のエレベーターで8階へ

みなさん、豊橋市議会の会議を傍聴したことはありませんか？  
今回は本会議の傍聴の仕方をご案内します。

## 議会の活動

## 意見書ってなんでしょ？

議会の活動の一つに**意見書の提出**があります。今回は意見書について解説します。

意見書とは、地方自治法の規定に基づいて、地方公共団体の公益に関する(市民生活に大きく関わる)ことについて、意見を国会や関係行政庁に提出するものです。



豊橋市議会では議員が提案した意見書案が議員提出議案として本会議に上程されます。質疑・討論などを行った後、可決された意見書を国会や関係行政庁に提出します。



3月定例会では4件の意見書が可決され、国や関係行政庁に送付しました。このように、豊橋市議会では、国・県などに対しても積極的に活動しています。

## 委員会の活動

平成30年1月から3月までの間に開催された常任委員会および特別委員会の閉会中の会議をお知らせします。

## 【総務委員会】

1月31日 ● 公共施設使用料について

## 【環境経済委員会】

1月19日 ● 企業立地の状況について

● 海外販路開拓への取り組みについて

2月9日 ● 豊橋田原ごみ処理施設整備計画の概要(中間報告)について

## 【建設消防委員会】

2月1日 ● まちなか図書館(仮称)の整備について

● 豊橋市立地適正化計画(案)について

● 豊橋市街路樹再生指針(案)について

2月22日 ● 豊橋市上下水道事業の現状と課題について

## 【建設消防・環境経済委員会連合審査会】

2月9日 ● 道の駅「(仮称)とよはし」の整備について

## 【総務・建設消防委員会連合審査会】

2月23日 ● 多目的屋内施設について

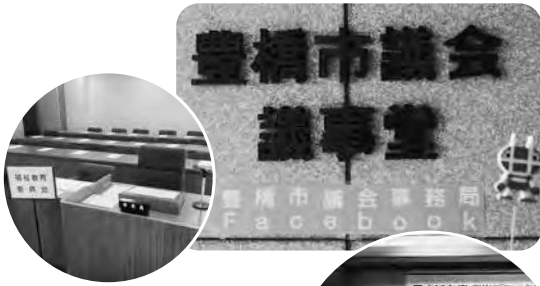
## 【地方創生推進調査特別委員会】

2月9日 ● 本特別委員会の今後の在り方について



ご案内

豊橋市議会とあなたを結ぶもの



豊橋市議会は  
さまざまなメディアによって、  
日々の議会活動の情報を  
発信しています。  
ぜひ議会に触れてみてください。  
お好きな時間に。お好きな方法で。

**豊橋市議会HP**

**議会中継**

**豊橋市議会事務局 Facebook**

次回 6月定例会 開催予定

月 日	時間	会 議	場 所
6月 4日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
5日(火)		請願・陳情締切り(~17時まで)	
8日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
11日(月)	10時	● 本会議(一般質問など)	議場
12日(火)	〃	● 〃 ( 〃 )	
13日(水)	〃	● 〃 ( 〃 )	
14日(木)	10時	● 常任委員会(議案審査など)	第2委員会室
	13時	● 〃	
15日(金)	10時	● 〃	
	13時	● 〃	
18日(月)	10時	● 一般会計予算特別委員会 (補正予算審査など)	第1委員会室
21日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
22日(金)	13時	本会議(議決など)	議場

●議会運営委員会室、第1委員会室、第2委員会室⇒西館7階 ●議場⇒西館8階  
●マークの日に、本会議の映像をインターネットとケーブルテレビで、委員会の映像をインターネットで中継しています。  
※日程は変更になる場合もあります。



編集委員会の様子



編集委員会委員と事務局職員

編集後記

「若い世代の方々にも、もっと豊橋市議会に興味を持ってほしい」

選挙権年齢が引き下げられたことに伴い、今年度は若い世代の方々にも読んでいただけるような市議会だよりを目指してきました。表紙・裏表紙のカラー化や、「UP!」というキャッチーなタイトル、市内の大学・高校の写真部に撮影していただいた写真を表紙に掲載するなど、さまざまな取り組みを行ってきましたが、みなさんいかがでしたでしょうか。

これからも市民に開かれた議会を目指し、掲載内容やレイアウトに工夫を凝らし、二人でも多くの方に見ていただけるようにしてまいります。

編集委員会委員

- 市原享吾
- 宮澤佐知子
- 深山周三
- 中西光江
- 川原元則

## 特 集

# 守れば、守られる 豊橋の交通安全〈傾向と対策〉

本市では年間交通事故死者数10人以下の目標達成に向け、交通事故の削減に取り組んでいます。12月18日に開催された総務委員会では、今後の具体的な取り組みについて調査研究が行われました。

## 豊橋市の現状

本市は、交通事故(人身事故)件数において県内同規模都市と比較して多く、名古屋市を除く市町村別では県内ワースト1を更新し続けています。交通事故を抑止するためには、「交通ルール・マナーを守る」という前提を市民一人一人が日々実践していく必要がありますが、それにあわせて、本市の交通事故の特徴を捉え、その特徴に特化した対策を講じる必要があります。

今回はそれらの具体的な取り組みをまとめた「第10次豊橋市交通安全計画アクションプラン」について調査研究が行われました。

## 交通事故の特徴と課題

本市の交通事故の特徴(H23-H28)として、どの年齢層よりも高齢者の死亡事故が多く、今後も高齢者による死亡事故の増加が懸念されること、高齢者の死者数において歩行者・自転車乗車中よりも車両乗車中の方(7割が運転者)が多いこと。

路線別では生活道路での事故が最も多く、幹線道路を含めた面に

よる対策や出会い頭の事故への対策が必要であることなどが挙げられました。



横断歩道を渡る様子

## 特化すべき対策と重視する視点

以上のことから、アクションプランでは特化すべき対策として高齢者対策と生活道路対策の二つが定められました。

高齢者対策では、自身の運転を客観的に振り返ってもらうとともに、交通安全に対する当事者意識を強く持ってもらえるような教育・啓発を行うこと、ドライバーに対して高齢者(歩行者・自転車)への保護意識を醸成することなど7項目の対策。

生活道路対策では、子どもや高齢者などが多く利用することから、目的地までの移動はできる限り幹線道路を使用するよう市民への周知を強化することや、ビッグデータの活

用推進など12項目の対策が示されました。

## 委員からの質疑

委員会では、「市内の病院や医師との連携について」「意識啓発の対策が重点的になっている背景について」「スマートフォンを見ながらの自転車運転を抑止する方策について」「ゾーン30の効果を高めることが交通事故減に直結すると考えるが地域住民の協力について」などの質疑が交わされました。

## 会議を見ることができます

今回は豊橋市の交通安全について取り上げました。さまざまな対策が挙げられましたが、何よりも大事なことは市民一人一人が交通安全に対する強い気持ちと思いやりを持って行動することです。ぜひ今回の特集をきっかけにみなさんも自身の交通安全対策について考えてみてください。今回の会議はYouTube

で見ることができます。  
「豊橋市議会チャンネル」と検索してください★

スマホもOK



2018年度 全客室リニューアル完了予定  
お客様のご宿泊をより快適に

ご宿泊・ご宴会・お食事は  
豊橋駅直結のアソシアで

**ホテルアソシア豊橋**  
HOTEL ASSOCIA TOYOHASHI  
〒440-0075 豊橋市花田町西宿 Tel. 0532-57-1010 (代表)

人・街・文化をつなぐ豊かな架け橋  
STAY WITH YOUR MIND THAT PLEASURE

**HOTEL ARC RICHE TOYOHASHI**  
愛知県豊橋市駅前大通一丁目 55 番地  
Tel.0532-51-1111 / Fax.0531-51-1112